

予算など

委員会
ニュース

予算決算

平成29年えひめ国体へ
ホッケー場整備始まる

総務産建分科会審査

問 ホッケー場整備の内容は。

答 既存の水道管が口径25mm程度で国体時に水量、水圧の低下が懸念されるため、100mmに整備しようとするもの。今回は全体計画の約半分の区間に相当する工事費を予算計上

し、残りの区間は次年度に予算計上し工事を行う。

今年度の工事では、国費が2分の1・残りの90%に町債が充当できる。その償還には交付税措置がある。来年度実施する事業は、国費6分の3・県費6分の2・町費6分の1となる。



ホッケー場水道管整備工事場所



早く整備が望まれる町道西古泉筒井線

問 町道西古泉筒井線の道路整備事業の内容と計画は。

答 現在詳細設計を行っており、今回、国の交付金の内示があった。内容は、土地購入費と補償費であるが、状況によっては、繰越事業となる。今後の計画は平成25年12月から地権者に説明し、今年2月ごろから土地の評価と

境界の立会いを行う。3月ごろまでに物件を調査し、4月以降、用地や補償の交渉を行う予定である。

問 総務管理費委託料の内訳は。

答 庁舎裏の駐車場用地購入の不動産鑑定料と反訴の弁護士料である。

問 水道事業会計で漏水対策の費用と内容は。

答 900万円計上し、給水区間全体の漏水音圧調査を行い、多量漏水箇所を早期発見、修繕を行う。

さらに、給水区域内を3ブロックに分け配水量、有収水量、洗管を算定し、有収率の低いブロックから漏水対策を実施する。

来年度以降は、口径の細かい配水管の漏水調査をし、有収率90%を上回る率を目指す。